

株主のみなさまへ

第112期 事業報告書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで



SEIKO CO.
株式会社 静甲

JASDAQ
(証券コード 6286)



目次

- ごあいさつ 1
- 事業の概況(連結) 2
- グループ概要(連結子会社) 7
- 連結業績の推移 8
- 個別業績の推移 9
- 連結財務諸表 10
- 個別財務諸表 11
- トピックス 12
- 会社の概況 13

ごあいさつ

株主の皆さまには平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第112期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

当連結会計年度における我が国の経済は、政府による経済・金融政策により円安、株高が進行し、企業業績の改善や、個人消費の持ち直しなど景気回復の兆しがみられました。しかし、消費税増税に伴う駆け込み需要があったものの、その反動減が懸念され、また、県内における景気回復の足取りは鈍く、先行き不透明な状況が続きました。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、前期に引き続き「防災・省エネ・IT」をキーワードに設備投資を実施するとともに、お客さまのニーズに合った新製品の開発を継続するなど、製品競争力の強化及び販売店との関係強化を図り安定した受注確保に取り組んでまいりました。各セグメントの業績については、売上高は、車両関係事業では登録車の販売が引き続き好調であったため、前年同期の実績を大きく上回りました。また、産業機械事業、電機機器事業も前年同期の実績を上回り、冷間鍛造事業は前年同期並みとなりました。

これらの結果、当社グループの売上高は前年同期比8.4%増の273億2千8百万円となりました。利益面では、車両関係事業の増収が大きく寄与したものの、産業機械事業で開発要素の多い案件を売り上げたことによる原価高などにより、経常利益は前年同期比22.3%減の5億7千1百万円、当期純利益は車両関係事業における拠点の統廃合に伴う減損損失の計上などにより、前年同期比53.5%減の2億5百万円となりました。

当期の期末配当金につきましては、1株につき8円として、先に実施いたしました中間配当金と合計した年間の支払配当金は1株につき16円とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

取締役社長 鈴木恵子

事業の概況(連結)

産業機械事業

【概況】

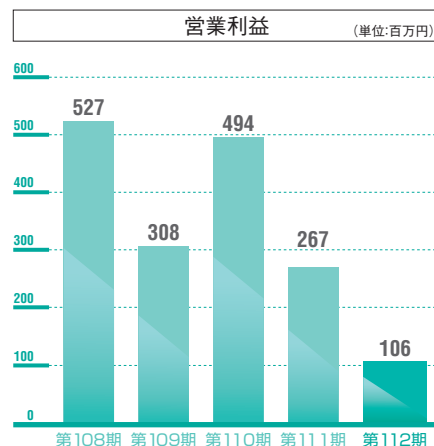
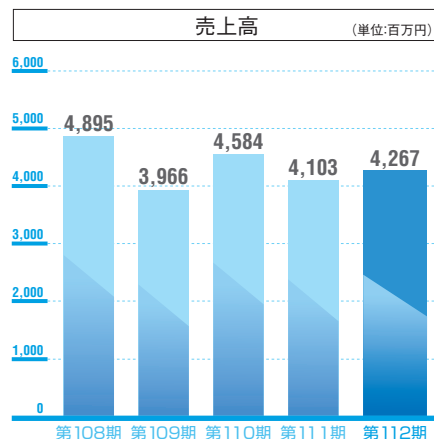
主要な販売先である食品業界をはじめとして、景気回復の兆しの中で期前半は設備投資が増加いたしました。期後半にかけては受注が一段落しました。また、改造工事案件を多く売り上げることができ、これらの結果、売上高は前年同期比4.0%増の42億6千7百万円となりました。営業利益は、開発要素の多い案件を売り上げたことによる原価高及び設備投資に伴う経費増などにより前年同期比60.4%減の1億6百万円となりました。

【対処すべき課題】

産業機械事業では、お客さまのニーズに合った製品づくりに努めるとともに、変動費管理を柱とした原価管理と機械の標準化も進めてまいります。また、前連結会計年度に引き続き、設計品質の向上や作業効率の改善を目的とした設計情報のデータベース化を進め、業務改善に取り組んでまいります。



スイスボトル袴レス搬送充填ライン



冷間鍛造事業

【概況】

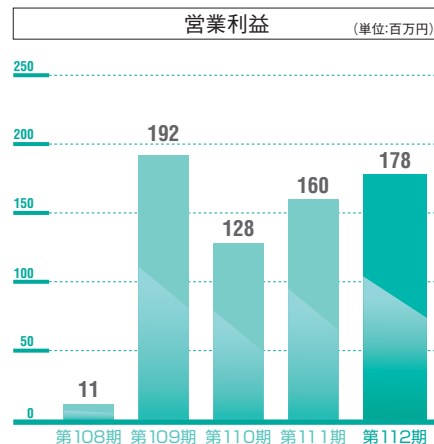
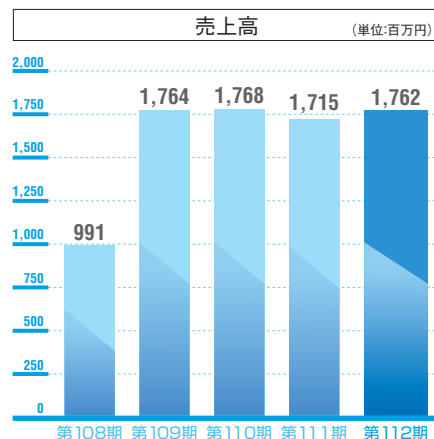
主力の電動工具部品は、前連結会計年度並みで推移いたしました。一方、自動車部品は納入先の北米向けピックアップトラック用部品の増産により受注が増加いたしました。また、事務機・産業機械部品でも受注が増加いたしました。これらの結果、売上高は前年同期比2.7%増の17億6千2百万円となりました。営業利益は、前年同期比11.1%増の1億7千8百万円となりました。

【対処すべき課題】

冷間鍛造事業では、引き続き新規ユーザーの開拓に努めるとともに既存製品の販路拡大にも注力してまいります。また、生産工程の短縮や自動化に取り組み、生産効率の向上や原価低減に取り組んでまいります。さらに成形技術の開発による製品の高精度化にも取り組んでまいります。



新規受注の電動工具部品等



事業の概況(連結)

電機機器事業

【概況】

空調・冷熱機器は、更新案件が前年同期の実績を上回ったものの、新規大型物件が少なく、前年同期の実績を下回りました。主力のFA関連機器は、自動車関連、太陽光関連の需要が堅調に推移したため、前年同期の実績を上回りました。設備機器においても、非常用発電機などの需要が好調であったため、前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比4.8%増の42億5千万円となりました。利益面では、人員の増加による経費増等により、営業利益は前年同期比3.0%減の2億2千4百万円となりました。

【対処すべき課題】

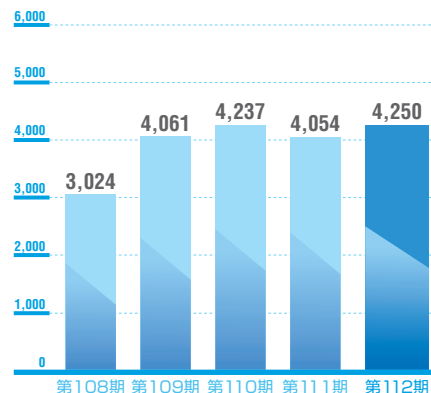
電機機器事業では、新規顧客の開拓を実施するとともに、エンドユーザーへの営業の強化と販売店との関係強化に引き続き取り組んでまいります。主力のFA関連機器では、営業担当者のバックアップ体制をさらに充実させ、新商材の拡販やシステム受注の拡大に取り組んでまいります。



取扱商品の三菱電機(株) FA(ファクトリーオートメーション)用制御機器

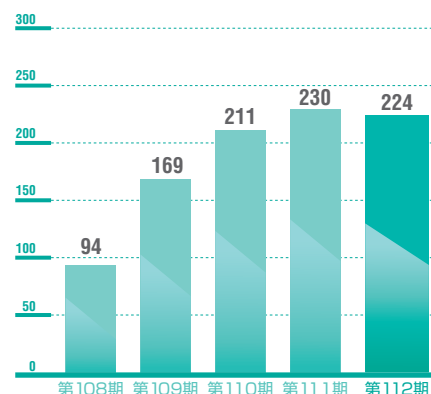
売上高

(単位:百万円)



営業利益

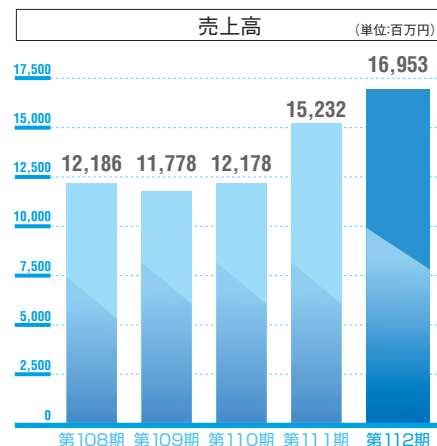
(単位:百万円)



車両関係事業

【概況】

新車販売においてインプレッサ及びフォレスターが引き続き好調に推移していることを要因として登録車の販売台数が大幅に増加いたしました。また、中古車販売台数も増加し、さらに、輸入車販売も好調に推移いたしました。これらの結果、売上高は前年同期比11.3%増の169億5千3百万円、営業利益は、増収により前年同期比10.0%増の7億6百万円となりました。

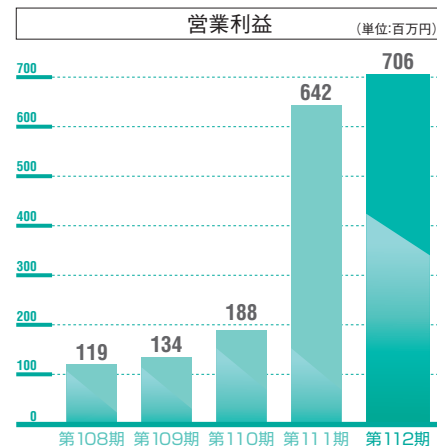


【対処すべき課題】

車両関係事業では、固定費削減をはじめとした経営効率の向上を推進するために、引き続き営業拠点の統廃合を進めてまいります。また、登録車販売の強化に努めるとともに、サービス部門など周辺事業の収益力の強化にも取り組んでまいります。さらに、お客さまが来店しやすい環境を作るために、店舗の運営体制の見直しを進めてまいります。

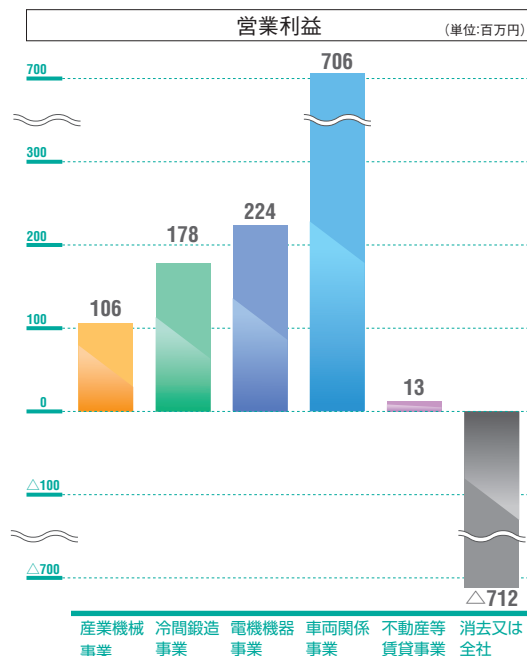
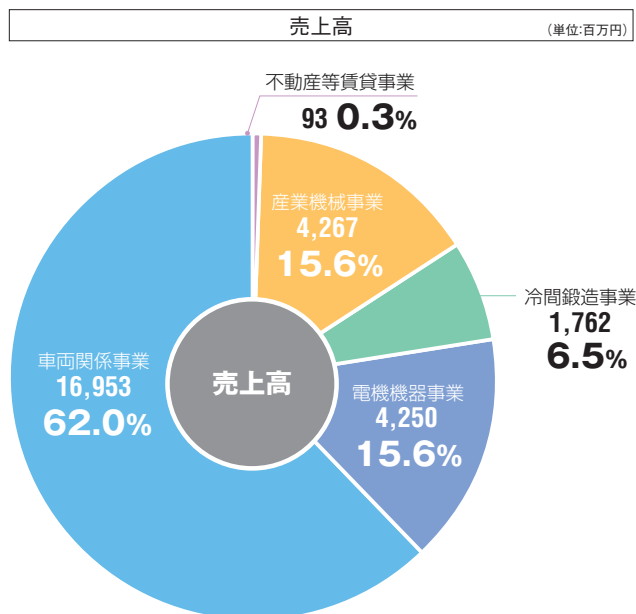


スバル LEVORG



事業の概況(連結)

セグメント別売上高・営業利益



(注)「消去又は全社」は、主にセグメント別に配賦することができない当社の管理部門に係わる費用であります。

■セグメント別の主要な事業内容

セグメント	主要な事業内容
産業機械事業	包装機械等の製造販売、修理・改造
冷間鍛造事業	冷間鍛造製品の製造販売
電機機器事業	FA機器・空調機器・冷凍機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事
車両関係事業	車両及びその関連商品の販売
不動産等賃貸事業	駐車場経営及び貸自動車事業等

グループ概要 (連結子会社)



■連結子会社の状況 (平成26年3月31日現在)

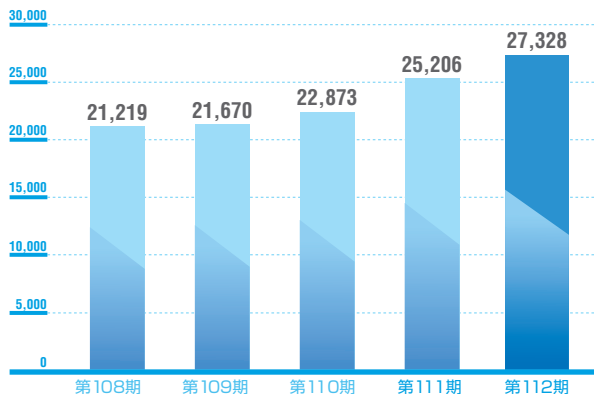
会社名	資本金	当社の議決権比率	主な事業内容
日本機械商事株式会社 (本社:東京都)	150,000 千円	100.00 %	包装機械の販売
静岡スバル自動車株式会社	50,000	100.00	自動車の販売修理
株式会社エコノス・ジャパン	30,000	100.00	殺菌装置、食品加工機械等の製造販売
静岡自動車株式会社	16,000	100.00	駐車場業・レンタカー業
静岡バイオート株式会社	20,000	100.00	輸入自動車の販売修理

(注) 静岡バイオート株式会社は、静岡スバル自動車株式会社の100%子会社であります。

連結業績の推移

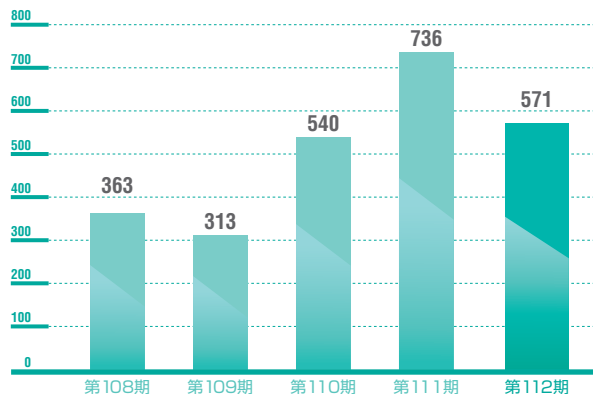
売上高

(単位:百万円)



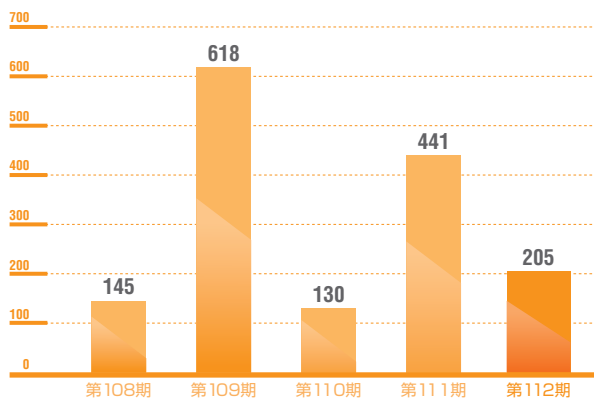
経常利益

(単位:百万円)



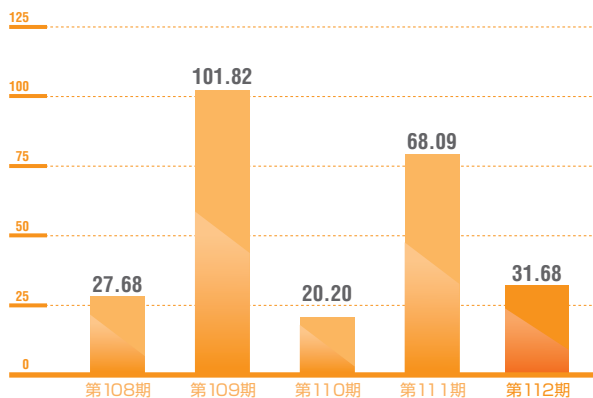
当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

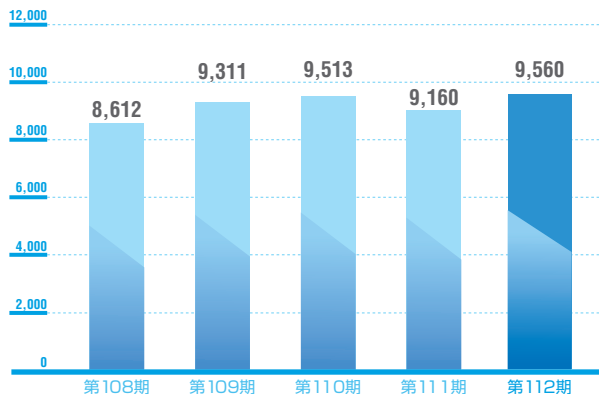
(単位:円)



個別業績の推移

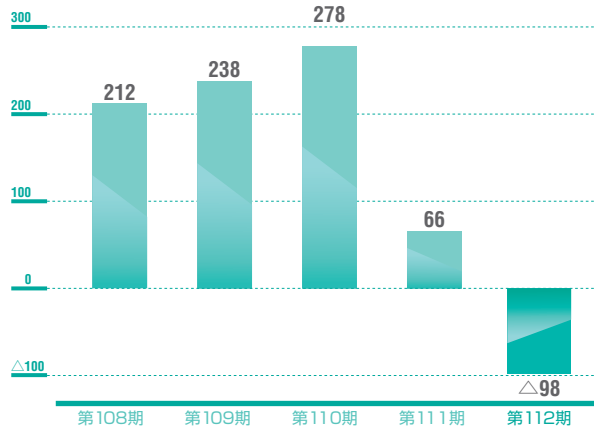
売上高

(単位:百万円)



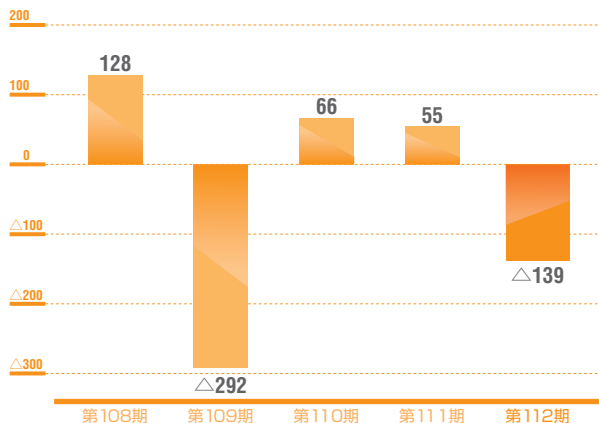
経常利益

(単位:百万円)



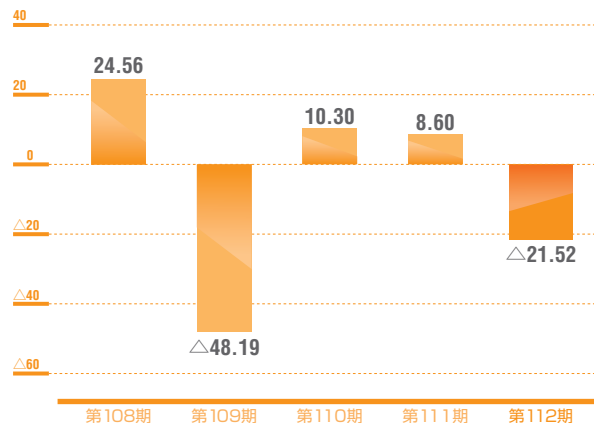
当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



連結財務諸表

■連結貸借対照表(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	9,378,988	流動負債	5,318,476
現金及び預金	2,887,623	支払手形及び買掛金	2,953,928
受取手形及び売掛金	4,050,070	その他	2,364,547
たな卸資産	1,915,769		
その他	528,200	固定負債	1,586,025
貸倒引当金	△ 2,675	〈負債合計〉	〈 6,904,502〉
固定資産	10,057,486	株主資本	11,752,964
(有形固定資産)	(7,356,277)	資本金	1,337,000
建物及び構築物	2,573,300	資本剰余金	1,833,576
土地	3,276,745	利益剰余金	8,588,168
その他	1,506,231	自己株式	△ 5,780
(無形固定資産)	(234,986)	その他の包括利益累計額	779,009
(投資その他の資産)	(2,466,223)	その他有価証券評価差額金	848,450
投資有価証券	2,096,958	退職給付に係る調整累計額	△ 69,441
その他	369,264	〈純資産合計〉	〈12,531,973〉
資産合計	19,436,475	負債及び純資産合計	19,436,475

■連結損益計算書(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
売上高	27,328,108
売上原価	22,142,796
販売費及び一般管理費	4,681,101
営業利益	504,211
営業外収益	113,832
営業外費用	46,185
経常利益	571,858
特別利益	2,392
特別損失	86,394
税金等調整前当期純利益	487,856
法人税、住民税及び事業税	244,753
法人税等調整額	37,930
当期純利益	205,172

■連結キャッシュ・フロー計算書(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	353,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,676,492
財務活動によるキャッシュ・フロー	495,137
現金及び現金同等物の増減額	△ 828,161
現金及び現金同等物の期首残高	3,684,385
現金及び現金同等物の期末残高	2,856,224

■連結株主資本等変動計算書(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成25年4月1日残高	1,337,000	1,833,576	8,499,596	△697	11,669,474	655,602	12,325,077
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△116,599		△116,599		△116,599
当期純利益			205,172		205,172		205,172
自己株式の取得				△5,082	△5,082		△5,082
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						123,406	123,406
連結会計年度中の変動額合計	—	—	88,572	△5,082	83,489	123,406	206,896
平成26年3月31日残高	1,337,000	1,833,576	8,588,168	△5,780	11,752,964	779,009	12,531,973

個別財務諸表

■貸借対照表(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	4,769,075	流動負債	1,764,227
現金及び預金	907,586	支払手形及び買掛金	1,011,059
受取手形及び売掛金	2,700,985	その他	753,167
たな卸資産	902,560		
その他	260,108	固定負債	1,136,550
貸倒引当金	△2,165	〈負債合計〉	〈2,900,777〉
固定資産	7,533,963	株主資本	8,774,802
(有形固定資産)	(3,041,631)	資本金	1,337,000
建物及び構築物	1,145,883	資本剰余金	1,833,576
土地	1,236,595	利益剰余金	5,610,007
その他	659,152	自己株式	△5,780
(無形固定資産)	(220,236)	評価・換算差額等	627,458
(投資その他の資産)	(4,272,096)	その他有価証券評価差額金	627,458
投資有価証券	1,615,659	〈純資産合計〉	〈9,402,261〉
その他	2,656,892		
貸倒引当金	△456		
資産合計	12,303,039	負債及び純資産合計	12,303,039

■損益計算書(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
売上高	9,560,153
売上原価	8,163,733
販売費及び一般管理費	1,629,621
営業利益	△233,201
営業外収益	165,642
営業外費用	31,201
経常利益	△98,760
特別利益	751
特別損失	41,215
税引前当期純利益	△139,223
法人税、住民税及び事業税	4,208
法人税等調整額	△4,048
当期純利益	△139,383

■株主資本等変動計算書(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成25年4月1日残高	1,337,000	1,833,576	5,865,990	△697	9,035,869	540,782	9,576,652
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△116,599		△116,599		△116,599
当期純利益			△139,383		△139,383		△139,383
自己株式の取得				△5,082	△5,082		△5,082
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						86,675	86,675
事業年度中の変動額合計	—	—	△255,983	△5,082	△261,066	86,675	△174,390
平成26年3月31日残高	1,337,000	1,833,576	5,610,007	△5,780	8,774,802	627,458	9,402,261

※本事業報告書中の記載金額は、表示単位未満を切捨てて表記しております。

トピックス

■おかげさまで創業75周年 社名ロゴ等を一新

当社は平成26年5月18日をもちまして、創業75周年を迎えました。これもひとえに株主の皆さまやお客さまをはじめとする、すべてのステークホルダーからのご支援の賜物であると深く感謝いたしております。

また、創業75周年を機に、平成26年4月1日より新たなコーポレートカラー“静甲ブルー”を採用し、社名ロゴ・シンボルマークを変更いたしました。これらには、創業の精神を継承しつつ新たな時代にむけた確かな意思を込め、さらに、信頼感、知性、革新にむけた躍動をイメージさせる色・デザインとしました。

これからも、今まで培ってきた技術とノウハウをさらに進化発展させ、皆さまのお役に立ちますよう、努力を重ねてまいります。



新シンボルマークおよび社名ロゴ

■静岡スバル自動車(株)本社・清水店 リニューアルオープン

連結子会社の静岡スバル自動車(株)が、平成25年10月16日、本社・清水店をリニューアルオープンいたしました。広いショールームやアイサイト体感コースを設置したほか、「スバルの森」をコンセプトに草木を多く配置し、お客さまがくつろげるスペースをご用意いたしました。また、平成26年4月16日には藤枝店もオープンいたしました。今後も、心と心のコミュニケーションを大切に、地元に着したサービスの提供を心がけてまいります。



静岡スバル自動車(株)本社・清水店(静岡市清水区)

会社の概況 (平成26年3月31日現在)

●社名	静甲株式会社(SEIKO CORPORATION)		
●設立	昭和14年5月18日		
●資本金	13億3,700万円		
●従業員数	317名		
●株式の状況	発行可能株式総数	19,200,000株	
	発行済株式総数	6,472,186株	(自己株式11,137株を除く)
	株主数	768名	
	大株主(上位10名)		

●役員 (平成26年6月26日現在)

株主名	持株数	持株比率	役職	氏名
鈴与ホールディングス株式会社	1,832,260株	28.31%	代表取締役 取締役社長	鈴木 恵子
鈴木恵子	645,870	9.98	代表取締役 専務取締役	鈴木 武夫
有限会社ティ・エム・ケイ	556,600	8.60	常務取締役	鈴木 孝明
鈴木美代	340,500	5.26	取締役	大石 透
株式会社静岡銀行	321,500	4.97	取締役	掛下 肇彦
株式会社清水銀行	319,290	4.93	取締役	鈴木 浩之
清水食品株式会社	204,000	3.15	取締役	伏見 民生
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	134,100	2.07	取締役	星田 真一
静甲従業員持株会	120,700	1.86	常勤監査役	中村 元保
鈴与自動車運送株式会社	104,000	1.61	社外監査役	梅田 健司
			社外監査役	馬杉 秀
			社外監査役	小林 和仁

株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会…3月31日 期 末 配 当…3月31日 中 間 配 当…9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 [公告掲載ウェブサイトアドレス] http://www.seiko-co.com/ ※なお、決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。 [EDINETホームページアドレス] http://info.edinet-fsa.go.jp/ ※貸借対照表及び損益計算書は当社ホームページIRコーナーでもご覧いただけます。 [当社ホームページアドレス] http://www.seiko-co.com/
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(通話料無料)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。